

News Release

Hyundai、IONIQ 5 アップデートモデルおよび 限定車 IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition を発表

- 2023年5月16日（火）より IONIQ 5 アップデートモデルおよび
限定車 IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition を販売開始
- IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition は 100 台限定。デジタルサイドミラーを搭載。



Hyundai Mobility Japan 株式会社（神奈川県横浜市西区みなとみらい 代表取締役社長：趙 源祥、以下 Hyundai）は、2023年5月16日（火）より IONIQ 5（2022年5月2日より日本で販売開始）の初めてのアップデートモデル、および限定車「IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition」を販売開始します。

IONIQ 5 アップデートモデルは、これまでのお客様からのご意見とご要望を受けアップデートを加えました。既存の Voyage グレードに AWD 仕様を追加し、より低価格で AWD の長所である出力と走行安定性を提供します。また、充電前にあらかじめバッテリー温度を高めるバッテリー・プリコンディショニング機能を追加、初期充電出力を一時的に高めるブースト・チャージングプログラムを採用しました。

IONIQ 5 初の限定車である IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition は 100 台のみの限定生産で、エクステリアカラーは「ルーシッドブルーパール」（20 台限定）、「アトラスホワイトマット」（80 台限定）とインテリアカラーは「ダークティール」を採用しました。機能面では、最新のデジタル映像技術を使ったデジタルサイドミラーを限定車だけに搭載します。

IONIQ 5 を日本で発売をしてから約1年、Hyundai は、常にお客様の声に耳を傾け、いただいた大切な声をさらなる改善と成長の原動力にしています。実際にお客様の声を聞くことで生まれたのが、IONIQ 5 アップデートモデルと IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition です。

■IONIQ 5 アップデートモデルについて

Hyundai の EV 専用ブランド「IONIQ」が世に出した初めてのモデルとなる IONIQ 5 はユニークなデザイン、リビングを意識したインテリアとその空間性、カーライフを拓ける様々な機能が国内外で高く評価されてきました。この度のアップデートモデルは「Hyundai Assurance Program (ヒョンデ・アシュアランス・プログラム)」の対象です。

アップデート内容：

- ・「バッテリー・プリコンディショニング機能」の追加
- ・「ブースト・チャージングプログラム」の採用
- ・「Voyage AWD グレード」の追加
- ・エクステリアカラー：「アトラスホワイトマット」の追加

- ・IONIQ 5 アップデートモデル価格（消費税込み）

IONIQ 5	4,790,000 円
IONIQ 5 Voyage	5,190,000 円
IONIQ 5 Voyage AWD	5,490,000 円
IONIQ 5 Lounge	5,590,000 円
IONIQ 5 Lounge AWD	5,990,000 円

※エクステリアカラーオプション別途

■IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition について

アップデートされた最新の IONIQ 5 Lounge AWD をベースに、さらに車両周囲の視認性を高める先進のテクノロジー、デジタルサイドミラーを限定車 IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition だけに採用。これまでのラインアップにはなかったブルー系統のエクステリアカラーを限定車専用色として採用しました（限定 20 台）。さらに、これまでも人気色の一つであったマットカラーの第二弾、アトラスホワイトマット色も限定車に設定（限定 80 台）。また、インテリアトリムも限定車専用のダークティールを採用。エコロジーを想起させるグリーン系のトリムをあしらい、IONIQ 5 のユニークなエクステリアデザインとも相まって、新しいカーライフを彩る 1 台です。

- ・先進のテクノロジー：デジタルサイドミラーを限定車だけに採用
- ・エクステリアカラー「ルーシッドブルーパール」（限定車専用色）「アトラスホワイトマット」（追加色）

・インテリアカラー「ダークティール」(限定車専用色)

◆ デジタルサイドミラーについて

従来型のドアミラー装着位置に高性能カメラを搭載し、そのカメラで撮影された車両側方画像を、車内左右 A ピラーに新たに追加された有機 EL ディスプレイに投影するシステム。

従来型のドアミラーに対して、下記のようなメリットがあります。

- ✓ 従来型のドアミラー比約 11° 視野角度が広く、広範囲を確認することが可能
- ✓ カメラの筐体自体が小さいので、その死角が減少
- ✓ 後退時に(リバースにシフト)自動でズームアウトし、より広範囲の確認が可能
- ✓ 全乗員が視認可能。ドライバー以外の乗員も、車両側方の状況を確認可能

・IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition 価格 (消費税込み)

IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition ルーシッドブルーパール	6,195,000 円
IONIQ 5 Lounge AWD Limited Edition アトラスホワイトマット	6,290,000 円

Hyundai の主力商品：EV 「IONIQ 5 (アイオニック ファイブ)」

「IONIQ 5」は、ジョルジェット・ジウジアーロ (Giorgetto Giugiaro) による 1974 年型ポニーコンセプトをオマージュしたモデルです。Hyundai の過去と現在、そして未来を繋ぐ「Timeless value 時間を超えた価値」というコンセプトから生まれました。さらに、インテリアのサステナブル素材や、革新的な機能の搭載、広い室内空間を実現したことで、新しい EV エクスペリエンスを提供します。また、国内外で高い評価を受けており、様々な賞※を受賞しております。

※ 2022 German Car of the Year、UK Car of the Year 2022、2022 World Car of the Year、2022 World Electric Vehicle of the Year、2022 World Car Design of the Year、2022-2023 日本インポート・カー・オブ・ザ・イヤー

<https://www.hyundai.com/jp/ioniq5>

Hyundai (ヒョンデ) について

1967 年に設立された Hyundai Motor Company は、世界 200 カ国以上でトップクラスの自動車とモビリティサービスを提供し、全世界で 12 万人以上の従業員を雇用しています。また、より持続可能な未来の到来を見据えた製品ラインアップを強化すると共に、現実のモビリティ課題に対する革新的なソリューションを展開しています。Hyundai は、このプロセスを通じて人と人とのつながりを活性化し「Progress for Humanity (プログレスフォーヒューマニティ)」を掲げ、人類のための進歩に貢献することにより、

お客様に質の高い時間を提供するスマートモビリティソリューションプロバイダーを目指しています。

日本法人名 : Hyundai Mobility Japan 株式会社
設立 : 2000年1月7日
本社 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル16階
代表者名 : 代表取締役社長 趙 源祥